

# 東京都排出量取引 第3計画期間の対応と 第4計画期間へのアプローチについて

---

# 1. 三菱HCキャピタル 会社概要

2021年4月、銀行・商社系の三菱UFJリースと、メーカー系の日立キャピタルの統合により誕生

設立年月日	1971年4月12日
資本金	33,196百万円
従業員数	連結：8,380名、単体：2,102名
事業内容	各種物件のリース、各種物件の割賦販売 各種ファイナンス業務等
代表者	代表取締役 社長執行役員 久井 大樹
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
決算期	3月31日（年1回）
主な株主	三菱商事株式会社、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ

## 2. 三菱HCキャピタル 事業内容

### ■2025年3月期 連結業績

売上高	2兆908億円
純利益	1,351億円
契約実行高	3兆3,117億円
総資産	11兆7,623億円
自己資本比率	15.2%

#### ■国内向けファイナンスソリューション

#### ■再生可能エネルギー発電事業

#### ■欧州・米州・中国・ASEAN地域におけるファイナンスソリューション

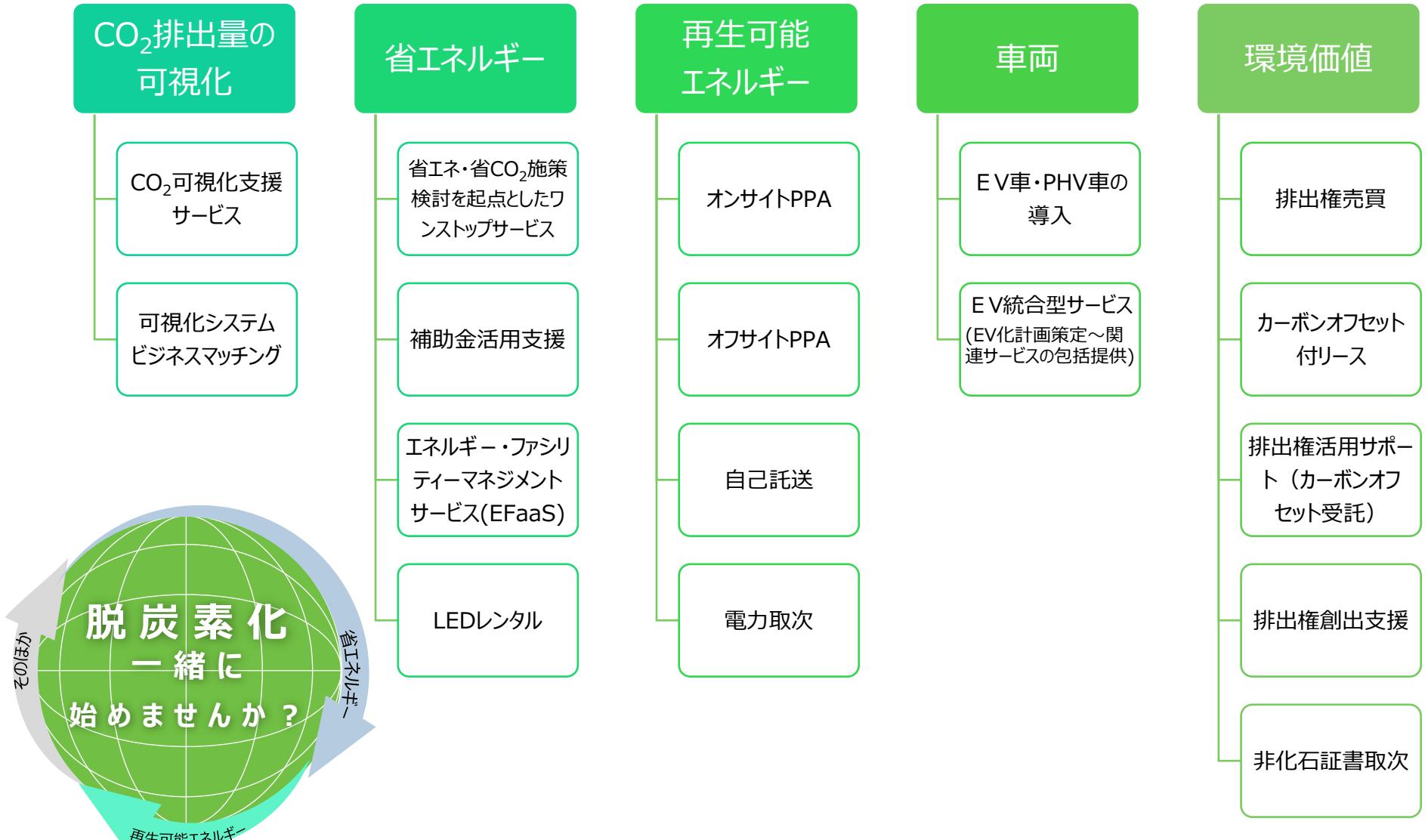
#### ■モビリティ

#### ■航空機リース、航空機エンジンリース

#### ■ロジスティクス (コンテナリースなど)

#### ■不動産

### 3. 三菱HCキャピタルの脱炭素ソリューション



# 4. 三菱HCキャピタルの環境価値を活用したサービスのご案内

## 1. 排出権売買

- 排出権のご購入をお考えのお客さまへ、排出権の調達をサポートします
- 取扱排出権： J-クレジット、東京都・埼玉県制度クレジット、JCMなど

## 2. カーボンオフセット付きリース

- リース期間中の排出量をJ-クレジットでオフセットしてご提供します

## 3. 排出権活用サポート（カーボンオフセット受託）

- お客様に代わって、クレジットの調達、無効化を実施します

## 4. 排出権創出支援サービス

- 「東京都温室効果ガス排出総量削減義務と排出量取引制度」「J-クレジット制度」などの各制度の枠組みの中で、省エネ投資促進の積極的な取り組みを支援します

## 5. 非化石証書の取次（グループ会社にて対応）

- お客様のニーズにあわせて、非化石証書の調達をサポートします

**環境価値を活用して、企業の環境貢献活動をバックアップ**

# 5. 東京都排出量取引における三菱HCキャピタルの役割

- 排出量（クレジット）に関する**売買**をおこなっています

【取り扱う排出量（クレジット）】

- ◆ 超過削減量
- ◆ 埼玉県連携クレジット



- 三菱HCキャピタルのサービスをご利用いただくメリット

## メリット①

クレジット購入先について、探索/選定の必要がありません。  
**クレジットの出所について気にする必要がなくなります。**

## メリット②

クレジットは相対取引となるため、クレジット購入に関する交渉は煩雑になります。取引参加者の利用により、円滑な取引が可能となります。

## メリット③

売買契約書の手続や、会計・税務処理の方法等について、専門的なアドバイスを受けることが可能です。

## 6. 購入量/購入時期を決定した次のステップ

購入量と購入時期を決めた後は…



購入量を決めたけれど、これからどうすればよいのだろう？



**三菱HCキャピタルに一度ご相談ください**

クレジットの供給先を見つけること、その価格を直接交渉することなど、お客様ご自身で取り引きを実施するのは大変です。

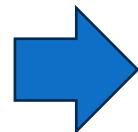
弊社にご相談いただければ、

- ① お客様の条件/目線に合うクレジットを弊社が探し、
- ② お客様に代わり価格の交渉などを行わせていただきます。

時間に余裕を持った検討をされることをお勧めします。

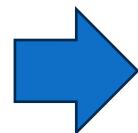
## 7. クレジットの購入に関する留意点

現在のシステムでは移転時間がかかります。



東京都の排出量取引は、購入契約を締結後、義務充当口座に移転完了するまで、2ヶ月近くお時間を要する可能性があります。整理期間の終了間際でお手続きを実施すると、間に合わない可能性があるため、注意が必要です。

少量過ぎて購入先がみつからない。



あまりに少量の場合、割高になってしまいます。第4期間の削減計画でも未達になる部分の一部を第3期分と合算して購入することにより、購入先を見つけ、単価を引き下げる事が可能です。販売を希望する事業者は、できるだけ事務コストをかけずに販売したいと考えています。「1トンあたりの単価」よりも「1回に係るコスト」のほうが、販売価格の決め手になります。

# 8. 超過削減量による義務充当のために必要となる準備

## 事前準備

### STEP1 一般管理口座の開設 (所要時間：15開庁日以内)

- 一般管理口座開設申請書・手数料減免に係る書類を作成し、原本、データファイル、印鑑証明書（変更があった場合のみ）を東京都に提出。
- 「関連付けを希望する指定管理口座等に係る情報」欄に必要事項を記入し、特定一般管理口座関連付けを同時申請する。

書類の不備等で  
1ヵ月以上  
かかる場合も

## 取引対象行為

### STEP2 購入先の一般管理口座から自社の特定一般管理口座へ超過削減量を移転 (所要時間：10開庁日以内)

- 振替可能削減量振替申請書を作成し、原本、データファイル、印鑑証明書（変更があった場合のみ）を東京都に提出。

書類の不備等で  
1ヵ月以上  
かかる場合も

## 義務充当

### STEP3 特定一般管理口座から指定管理口座へ超過削減量を移転

(所要時間：10開庁日以内)

- 振替可能削減量振替申請書を作成し、原本、データファイル、印鑑証明書（変更があった場合のみ）を東京都に提出。

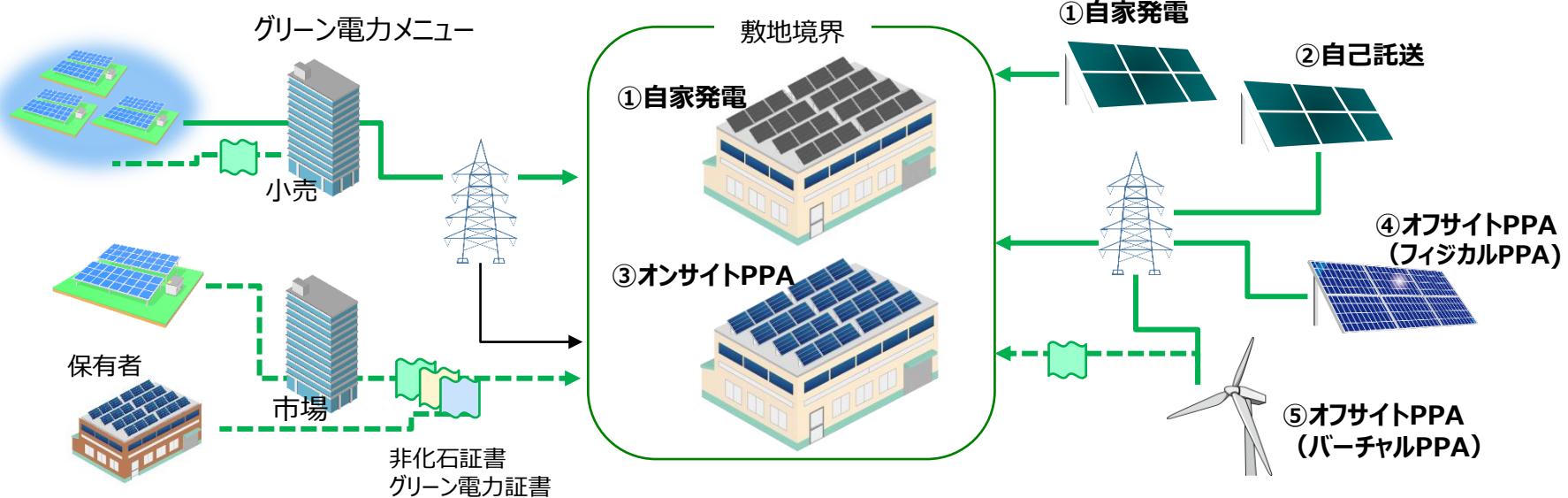
## 第4期の削減目標に対するアプローチについて

---

# 9. 再エネ電気の調達について

第4期の目標達成のためには、思い切った再エネ活用が重要です

## 【再エネ電気の調達方法】



三菱HCキャピタルグループでは

お客様のニーズに合わせた、さまざまな再エネ電気の調達について、ご提案させていただきます。